

熊本大学エコ・エネ研究会プロジェクト支援

大村 悦彰

先端情報グループ

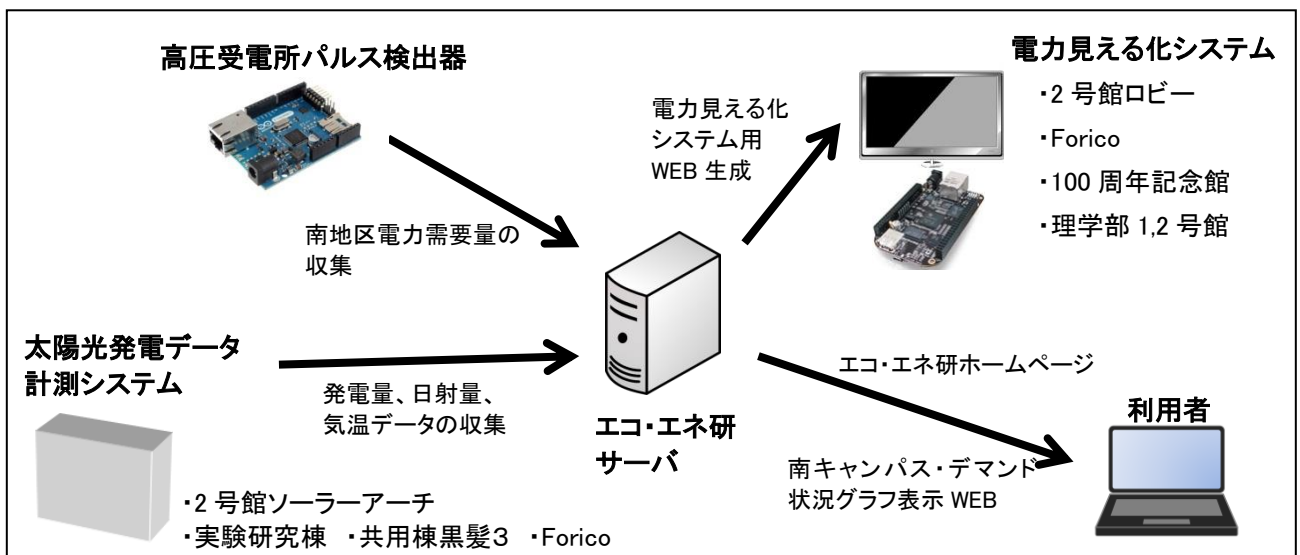
1 はじめに

熊本大学エコ・エネ研究会は「バーチャルなスマートグリッドを構成する」「熊本大学黒髪南キャンパスで需要電力の平準化、ピークカット」「発電量、電力消費量の情報共有化を図る」を方針とするプロジェクトである。このエコ・エネ研究会へ行った支援について報告する。

2 支援内容

エコ・エネ研究会は、複数のサービス・機器類から構成されるが、その内、下図に示すものについて管理・運用を行った。

対象はPC、組み込みマイコン（ATMEGA 328P、Raspberry Pi）、計測機器から成り、対応ハードウェアが複数種に渡っている。



また、一般的な管理・運用業務以外に平成29年度は、電力見える化システムのシステム破損による再構築、機器が設置されているネットワークの障害による電力需要量データの送信異常への対応を行った。

3 まとめ

対応ハードウェアが複数種に渡り、また今年度は原因特定に苦勞する障害が発生したが、次年度以降も安定稼働に努めたい。